



エコクリーン ～世界のきれいを願って～

藤澤美来



～きっかけ～

学校でNPO法人湘南ビジョンの片山さんのお話を聞いて海に興味を持ったことが始まりで、片山さんはビーチクリーンをしたということで私も挑戦してみようかなと思ったからです。また、逗子市を綺麗にしたかったからです。

家の周辺と逗子海岸でエコクリーンをしました。習い事や天候、旅行などの関係で行けない日もありましたが行ける日は朝6時に起きて1時間、7時ぐらいに帰宅しました。

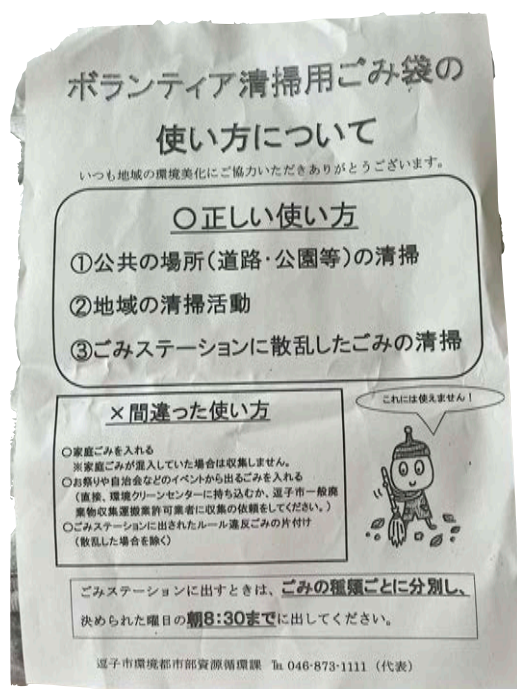
通った日数は11日間で重さは合計12.76kg、1日平均1.16kgでした。

今からエコクリーンについて紹介します。

～ゴミの分別の仕方～

街ゴミ→「逗子市ボランティア清掃用ゴミ袋」に入れる。

入れたゴミは帰って分別してそのゴミの日に出すのです。





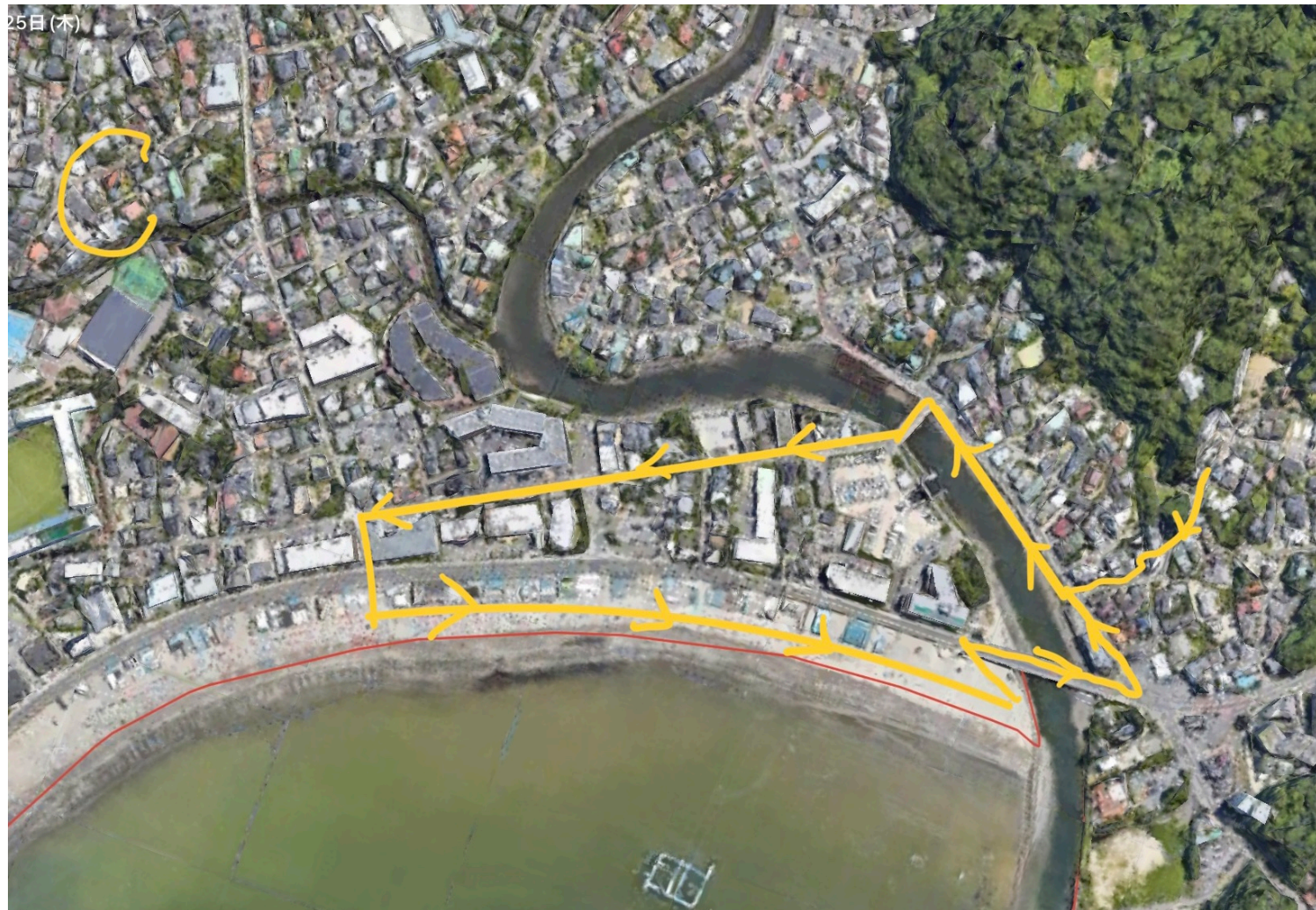
海のごみ→市役所の人によると海で拾ったゴミは分別して缶、ビン、セトモノ、金属などは不燃ごみの袋に入れるらしい。（海のごみは水を含んでいたり砂がついていたりするのでリサイクルできないんです！）



～エコクリーンをしたルート～



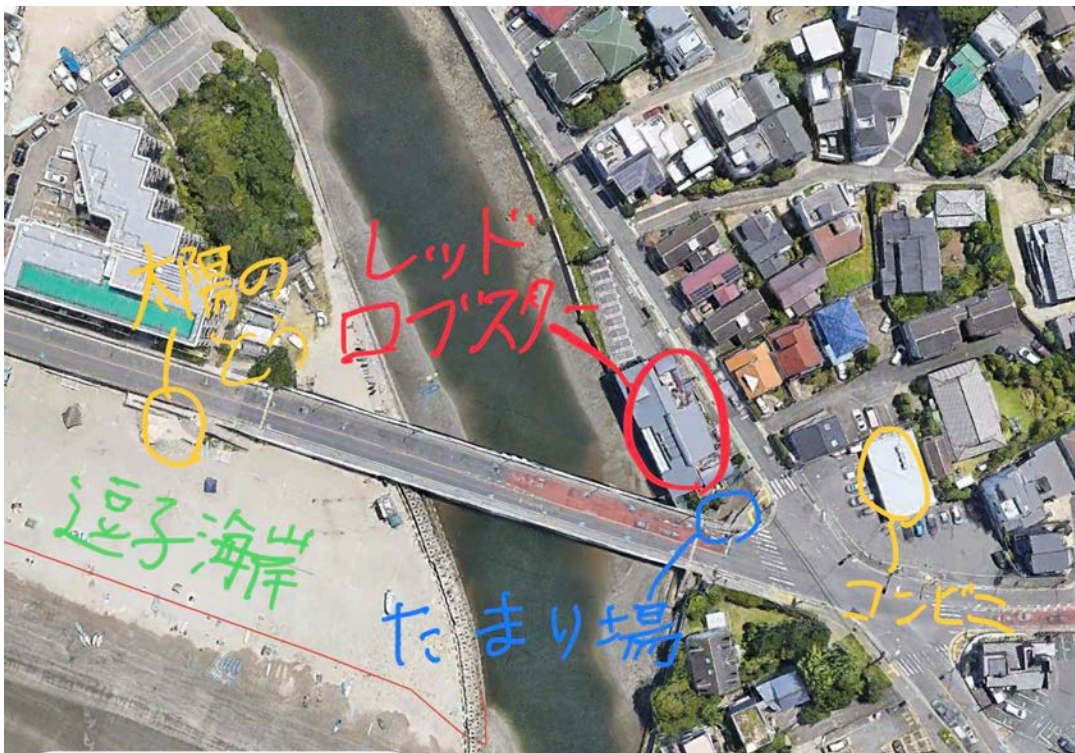
25日(木)



私は主にBルートでエコクリーンをしました！

～逗子市桜山地域のゴミの置きところ～
たまり場

・階段上になっていて若者たちが集まるので
ゴミが多い



波打ち際

・潮の流れなどによって色々な漂流物が流れてくるので水を含んだビニールなどが多い。

海岸近くのお店の前

・自動販売機の隣にペットボトル用ゴミ箱があるのでよくあふれかえってしまう。

～気になった・特徴的だったゴミ～

漁網→これによって亀が窒息死（ちっそくし）してしまいます…。



花火のゴミ

→楽しんだ後は後片付けをしっかりと！



ペットボトル・缶のゴミ
→ポイ捨ては絶対ダメ！



などなど…。他にもタバコ、釣り糸などがありました。

～私が興味を持った世界の取り組み～

私が興味を持ったのは、イギリスの環境保全団体「ハバブ財団（Hubbub Foundation）」が考えた「Ballot Bin」というタバコの吸い殻入れを投票箱にするというアイデアでした。この吸い殻入れには質問が書かれており2択の答えのどちらかに吸い殻で投票するという形式で、タバコを吸わない人も透明な箱なので中を見ることができ誰でも楽しめます。その質問も愉快で「ロナウドとメッシ、どっちが



うまいサッカー選手？」「AppleとAndroid、いい電話はどっち？」「アヒルサイズの馬1頭



と、馬サイズのアヒル100羽、どっちと闘いたい？」などなど参加したくなるものばかり！とっても楽しそうだなと私は思いました。そしてこの「Ballot Bin」はタバコのポイ捨てを約46%減少させたそうです。その評価から今はイギリスのほか、韓国、マケドニアなど世界38カ国で3,300個以上が販売され、約400万本の吸い殻を回収しています。しかし「Ballot Bin」の効果は、タバコのポイ捨て防止だけでなく、海洋プラスチックの問題解決にもつながっているんです！毎年何万トンもが海に流れる海洋プラスチック。そしてその海洋プラスチックは生き物たちが口にしなければなりません。その原因として多く耳にするのはプラス



ティックです。しかし、本数の多いタバコの方が危険なのです。なぜなら、タバコはフィルターにセルロースアセテートというプラスチックの一種を使っていますし、タバコの吸い殻からは有害な毒素が環境に放出されるうえ、子どもや野生動物が吸い殻を口にする危険があるからです。実際、魚や鳥、鯨の胃の中からもタバコの吸い殻が見つかったそうです。私はとても感動すると共になぜこんな素晴らしい発想が生まれるのだろうかという疑問が湧いてきてしまいました。でもそれはこれを発明したイギリスの環境保全団体の方々の努力の結晶なのだろうなと思いました。私もこんなふうに努力して結果を出したいなとも思いました。



～感想～

私はこのエコクリーンを通して環境を考える
ことについて感じたことがありました。

それは、今のこの世界は環境についてはやく
考えなければならないという
ことです。私は夏休みの最初
の方は2日に一回の頻度で行
けていたのですが毎日毎日ゴ
ミは増えるばかりでした。



2030年のSDGs14番、15番を実行するのは
このままでは正直難しいと私は思
います。また、この世界の1人1
人が環境問題について考えていか
なければならないとも思いまし
た。



でも、「Ballot Bin」のことを知ってから少
しでも環境問題解決への道が見えてきている
のかなと思います。

～提案～

私が環境問題解決への策として提案したいことは5つあります。

①国への提案

海岸の漂流物の収集及び分別をする制度を取り入れる。

木などは洗浄し乾かして塩分をとり森へ返し、プラスチックゴミや漁網は捨てる。

→海の動物への被害の減少や自然形態の回復が望まれる。

②市や国への提案

毎年その地域のクリーン調査を行い各地域で競う。見事優勝した地域には賞品をプレゼントする。

→国民の環境意識を上げることができると考えられる。

③市や世界の国々への提案

他国の環境問題解決への対策のアイデアをどんどん取り入れる。また、市が率先して取り入れる場合は政府が補助金を出す。

→地球一体となって環境問題解決へ取り組める。

④国への提案

環境問題への法律に「ポイ捨てしたら〇〇円の罰金を課す」という法律を作る。

→ポイ捨ての減少が期待される。

⑤企業と国への提案

環境にやさしいプラスチック開発で成果を収めた企業には補助金を出す。

→企業の開発士気が上がり環境に優しいプラスチックの開発実現が期待される。

～参考・出典～

<https://elemminist.com/article/1967>

タバコのポイ捨てが46%減少 世界で広がる「投票式吸い殻入れ」対策がユニーク

Google Earth

～画像～

<Ballot Bin画像>

<https://www.yoshihirosuzuki.com/pipe/article/ballot-bin/>.

<いらすとやタバコ>

https://www.irasutoya.com/2013/06/blog-post_8391.html

https://www.irasutoya.com/2015/03/blog-post_19.html

<海洋プラスチック>

https://gooddo.jp/magazine/oceans/marine_pollution/plastic_garbage/4948/

<SDGs14番15番マーク>

14番 https://sdgs.city.sagamihara.kanagawa.jp/sdgs-17goal/15_life-on-land/

15番 https://sdgs-support.or.jp/journal/goal_14/